

女性への教育の必要性
10才にならばお伝い

人権運動家

人権

人間に当然与えられる権利

平和を訴える

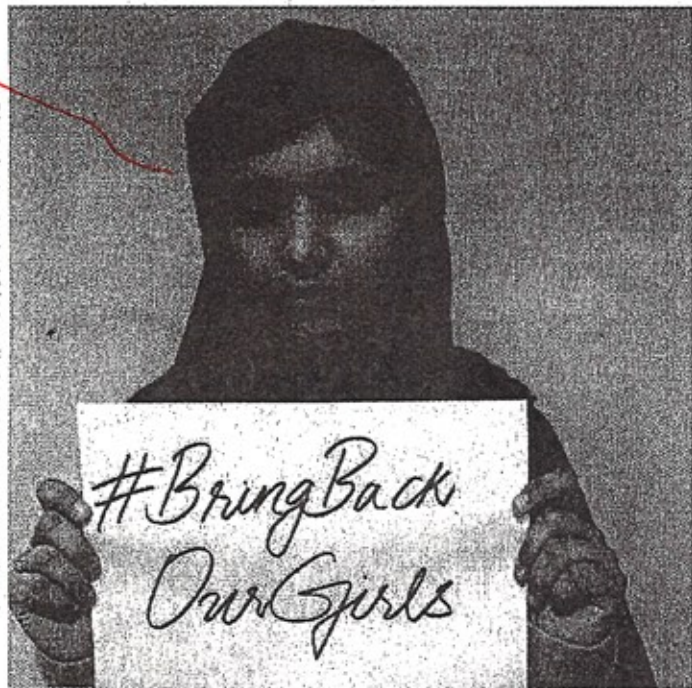
ノーベル平和賞

命がけの活動

人権

教会教育

ナイジェリアで200人以上誘拐



「女の子たちを取り返せ」と書かれたメッセージを掲げるマハラさん。マハラ基金の公式ツイッターから



AFP通信が入手した映像の一場面。誘拐された女子生徒たちとみられる女性も映っています

少女たちを取り返せ

4月中旬、西アフリカのナイジェリアで200人以上の女子生徒がイスラム過激派組織に誘拐される事件が起きました。1か月がたってもし少女たちの行方はわかっていません。世界中の人々が、女の子たちが無事に解放されることを願っています。(近藤理恵)

救出願う声、世界中に

「Bring Back Our Girls」(女の子たちを取り返せ)……。今、世界中でこの声が上がっています。ナイジェリアの北東部ボルノ州で起きた事件です。イスラム過激派組織「ボコ・ハラム」が、学校を襲撃し、200人以上の12歳から17歳の女子生徒を誘拐しました。5

イスラム過激派「結婚か奴隷」

5月5日、イスラム武装勢力「ボコ・ハラム」がビデオで犯行声明を出し、「組織のメンバーと結婚させるか、奴隷として売る」と宣言しました。2002年に結成された「ボコ・ハラム」には「西洋的な教育の禁止」

という意味があり、女子が教育を受けることに反対しています。このグループは、教育だけでなく市場の自由化などの西洋的な価値を一切否定しています。政府機関や警察署、軍事施設を中心にテロ活動を行っています

12にはフランスの報道機関が、被害者の女子生徒ら約1000人が写った映像を入手。指導は「自分たち(組織の)投獄されていなければ、女子生徒は放さない」と表明しました。

2012年にパキスタンでイスラム武装勢力に銃撃されたが、一命をとりとめ、女性教育の重要性を訴えているマハラ・ユスフザイさんもいます。

各国も支援に乗り出し、アメリカやイギリスは、対テロや捜索の専門家を現地に派遣し、救出に協力しています。フランスや中国、イスラエルも支援に名乗りをあげています。



アフリカの経済大国

ナイジェリアはアフリカの西に位置します。人口は約1億6千万人で、石油産出量も豊富です。天然ガスも豊富です。2013年の国内総生産(GDP)は、西アフリカを抜いて1位となり、経済成長がいちじるしい国です。一方で、貧富の差が広がっていることも問題に

宗教

宗教対立

ナイジェリアの情勢は、わしい東京外国語大学特任教授の島田周平さんは「沿岸部に位置し、外国企業などが進出している南部が比較的裕福なに対し、北部は成長から取り残されている」といいます。南部は主にキリスト教が、北部ではイスラム教が広まっています。宗教の対立による衝突がしばしばありました。

「しかし、単純な宗教対立ではなく、経済格差の影響が大きいと見られます。北部に住む貧困層は自分たちの暮らしがよくなることを求めています。今回事件を起したボコ・ハラムのメンバーも貧困層です。二酸化炭素の排出量が少ない今火力発電

手は10代

ナイジェリア周辺国
ニジェール
チャド

西アフリカ
女性に
社会的
政治的な
地位

地
中国(中国)
ナイジェリア(アフリカ)

今火力発電

二酸化炭素の排出量が少ない

今火力発電